

市政のそばに聞きたか!!

一般質問

9月定例会で17人が横田市政を

問う!



掲載している内容は、一般質問を行った議員の質問と市当局の答弁の要旨です。

その他の質問および詳しい内容については、会議録をご覧ください。

会議録は、議会事務局、情報公開室のほか市内各公民館、島原・有明図書館などでもご覧いただけます。

また、市議会ホームページで島原市議会会議録が検索できます。島原市議会ホームページアドレスは <http://www.city.shimabara.lg.jp/gikai/>



平成会
本多 秀樹
議員

▼島原市の経済活性化と建設産業問題について

Q 本市発注工事による公共工事費の推移はどうなっているのか。

A 十年度の普通建設事業は決算額で約七十九億九千万円、十九年の普通建設事業は決算額で約二十四億九千万円となっており、十年度に比べ約六十九%減となっている。二十一年度は、緊急経済対策事業などにより、三十七億四千万円となっている。

Q 県下の労務単価と公共事業費の積算単価はどう推移しているのか。

A 作業員の労務単価は、十一年度から現在まで減少で推移しており、公共工事の積算単価は、工事内容によって異なるが、十年度と比較して、約二割下がっている。

Q 積算参考資料の公表は、積算の適正化、合理化につながると思うがどうか。

A 県を初め、ほとんどの市で参考資料の配布をしている。本市も参考資料を公表することで、透明性が高まり、入札時の積算の迅速性が図られ、省力化にもつながるこ

とから、配布の準備を進めている。

▼雇用拡大と福祉施策について

Q 本市の高齢化率の推移はどうなっているのか。

A 十二年は二十三・四%で、二十一年四月は二十八%となっている。本市は、全国に対して十程度高齢化率が先行しているので、十年後の三十二年には三十一・八%に達すると予測されている。

Q 本市の介護施設と入所状況はどうなっているのか。

A デイサービス事業所が二十三事業所、グループホームが十七事業所、特別養護老人ホームが四事業所のほか、居宅介護支援事業所や訪問介護など百八十八の事業所が介護保険事業所として指定を受けている。待機状況は、グループホームでは一施設平均一・八人、特別養護老人ホームでは一施設平均四十三人だが、申し込みを複数されている方がおり、実数はこれより少ないと思っている。なお、デイサービスなどの通所系の事業所では、待機者はいない。

【その他の質問項目】

◇道路行政について